

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 7 年度 理事会議事録 (第 3 回)

開催日時：2025 年 8 月 22 日 (金) 19:15 ~ 20:32

開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7 (ZOOM 配信)

出席理事：仲田、坂田、渡邊、岩瀬、野崎、山口、堀川、程塚、信末、野尻、間瀬、土屋、須藤
(誠)、須藤(智)、上岡、熊倉、伊是名、有馬、染谷、寺尾

全理事 21 名中、20 名出席 (全員ウェブ会議システムによる出席)

出席監事：なし (全員ウェブ会議システムによる出席)

欠席：和田多

陪席：五月女

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム (ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

1) 会長職務執行状況報告について (2025 年 2 月～6 月 28 日)

- ・第 14 回栃木県作業療法学会挨拶 (2/9)
- ・2024 年度第 4 回協会長
- ・都道府県士会長会議 (3/2)
- ・自治医科大学附属病院リハビリテーションセンター 50 周年記念祝賀会 (3/15)
- ・栃木県と栃木 JRAT の協定締結式への出席 (3/28)
- ・マロニエ医療福祉専門学校入学式出席 (4/5)
- ・令和 7 年度第 1 回栃木 JRAT 代表者会議 (4/30)
- ・栃木刑務所職員との面談 (5/14)
- ・第 25 回とちぎリハビリテーションフォーラム挨拶 (6/8)
- ・2025 年度第 1 回協会長・都道府県士会長会議 (6/28)

2) 会長職務執行状況報告について (2025 年 6 月 29 日～7 月 31 日)

- ・栃木県理学療法士会主催小川克己議員講演会参加 (7/3)
- ・新たな地域医療構想に関する講演会参加 (7/30)

3) 令和 7 年度栃木県・宇都宮市総合防災訓練への参加について

開催日時：令和 7 年 8 月 31 日 (日) 8:00～11:00

場所：道場宿緑地

参加者：栃木 JRAT から 8～9 名

実働訓練 (避難所・福祉避難所開設運営訓練) 、展示訓練 (JRAT 紹介ブース)

4) 2025 年度第 2 回よんぱち会議について

10 月 25 日 (土)～26 日 (日) 開催。現地参加：仲田

オンライン参加：渡邊副会長 (26 日) 、須藤誠理事(両日) 、他 3～4 名 参加者募集中 (9/5 迄)

事務局

5) 士会・協会倫理連携担当者 情報交換会の開催について

日時：2025 年 9 月 25 日 (土) 13:30～15:30 Zoom 参加者：友利 (事務局 倫理担当窓口)

内容：協会倫理委員会からの説明

協会の目指す倫理対応体制と士会との連携・協力体制

協会倫理委員会の 2025 年度活動計画

情報交換会

6) 2025年度第2回地域事業支援会議について
→8/14に野崎局長・伊是名理事に対応を依頼

7) 2025年度士会協会災害対策担当者情報交換会開催及びアンケート回答について
→8/8に野崎局長・熊倉理事に対応を依頼
(野崎局長より熊倉理事・稻見副理事参加の旨、返答あり)

8) 5歳児健診への作業療法士参画について、アンケート及び意見交換会開催について
→8/5に山口局長・土屋理事に対応を依頼

9) 地域社会振興部 地域事業支援課 運転と地域移動推進班 会議案内と実態調査実施について
→8/1に土屋理事に対応を依頼

10) 令和7年度地域保健総合推進事業における研修会開催について
→7/25に山口局長・間瀬理事に対応を依頼 (間瀬理事より事業部で出席の旨、返答あり)

11) 地域社会振興部 地域事業支援課 認知症対策班 認知症関連活動の報告依頼について
→7/4に野崎局長・有馬理事に対応を依頼 (有馬理事より対応報告あり)

12) 宇都宮市介護認定審査会について
本年度より判定資料及び判定のペーパーレス化に向けて、研修会の連絡あり。
合議体毎に委員に対して文書通達あり。

【総務部】

13) 役員変更登記について
申請日：7月2日（水）
登記完了日：7月15日（火）

14) 士会備品管理台帳について
使用流れ：管理マニュアルを参照（添付資料）
目的：突合作業を行い、管理個数との整合性を保つ
役割：管理・窓口
格納場所：事務局共有フォルダ → 各種データ → 備品管理

【会員管理部】

15) 会員管理および会費納入状況について（8月17日の情報）
会員数：842名
入会届未提出：5名 士会非加入の協会員：139名 協会非加入の士会員：18名
入会者：29名（新規27名、再入会2名） 退会者：2名 強制退会者：20名
会費納入：令和6年度分 1名（8,000円）
令和7年度分 334名（2,672,000円）
現在の会費納入率 39%
領収証（8月17日時点）：334名分発行

【財務部】

16) 会議開催報告について
日時：7月29日（火）19:00～19:40
参加者：坂田、程塚、関、大住
内容：業務年間計画、役割分担、業務伝達について

17) 会計報告について

1クール目(4~6月分)の提出部局が少ないことを鑑み、2クール(4~9月分)分を10月に提出予定

【福利部】

18) (株)gene リハノメ・クーポン発行状況について

「県士会向け 永久 20%off クーポン」：2名

「新入会員 1ヶ月無料クーポン」：0名

19) 新入会員向けオリエンテーション企画について

研修部×福利部にて企画検討中。

対象：栃木県内に勤務する卒後1~5年目の作業療法士（県士会入会の有無は問わない）

日時：10月12日(日) 午前中の予定（3時間程度）

内容：①オリエンテーション「県士会に所属する意義と今後の展望(仮)」

講師 仲田会長

②研修企画「若手・中堅向け研修：作業療法士としての人生設計

～各分野で活躍する OT の知見から学ぶ～」

講師 研修部分野別研修部門の各分野長 4名

③交流企画「ペーパータワー」

進行 福利部信末

会場：検討中

社会局

【事業部】

20) 会議について

日時：7月18日（金）

内容：今年度の事業活動について検討

21) 啓発パンフレットについて

日時：7月2日（水）、7月28日（月）に配布を実施

作業療法のチラシを公共施設へ提示して啓発できいか調整中

〈質疑〉 Q.昨年度に行った理事が取り扱う普及啓発カードは、今年度も発送があるか。また、

9/15のOTの日に合わせての対応となるか？（野崎）

A.対応予定で進めている。時期は遅れるかもしれない（間瀬）

【制度対策部】

22) 5歳児健診への作業療法士参画、アンケート及び意見交換会開催について

→スクールOT部門から3名程度参加予定

広報局

【広報部】

23) 会議開催報告について

日時：7月15日（火）19:00~20:00

参加者：上岡、服部、植野、若林、古内

内容：会報誌「栃の実 No.113」の進捗状況報告と「栃の実 No.114」の予定について

今後、発行を予定している「広報誌」の内容について

24) 会報誌「栃の実 No.113」について

今回は、総会の内容と新理事の自己紹介も掲載。

【ウェブサイト管理運営部】

25) ホームページリニューアル制作作業について

現在ホームページリニューアル中。

PC用テストページは仮案作成済み、モバイル端末用のページは作成中。

26) 公式 LINEについて

友だち 299 (+49)

2025年6月から5,500円／月の有料プラン（5,000件／月）に加入する。

27) 公式 Instagram、公式 Xについて

公式 Instagram フォロワー54 (+22)、公式 X フォロワー7 (+1)

ホームページ更新情報、学術大会情報、栃木県作業療法士会活動情報などの発信をしている。

28) ホームページアクセス数について（別紙資料）

添付資料を参照

学術局

【教育部】

29) 研修会について

研修会名：厚生労働省指定 栃木県作業療法士会主催 20205年度臨床実習指導者講習会

日時：2025年8月9日（土）10日（日）

開催形式：リモート形式（zoomミーティング）

事務局：マロニエ医療福祉専門学校

世話人：11名

野尻真生（マロニエ医療福祉専門学校、開催主催責任者）

大橋由美子（マロニエ医療福祉専門学校、開催企画責任者）

中澤文亮（マロニエ医療福祉専門学校）

田村勇樹（マロニエ医療福祉専門学校）

渡邊真一（白澤病院）

坂田尚昭（新上三川病院）

大橋弘嗣（栃木県立岡本台病院）

稻毛優希（マロニエ医療福祉専門学校）

飯塚裕介（獨協医科大学日光医療センター）

須藤智宏（小山富士見台病院）

信末匡哉（とちぎメディカルセンターとちのき）

講習会参加者人数：計55名（内訳：栃木県士会員 42名、他県士会員 10名、非会員 3名）

【研修部】

30) 分野別研修部門について

・身体障害分野：企画会議を6月18日を開催

日 程：10月開催予定（講師都合により検討）

形 式：ハイブリッド（対面+Zoomオンライン）

テー マ：『整形疾患：前腕と手・指の触診』

会 場：宇都宮リハビリテーション病院（講師都合により検討）

講 師：石橋総合病院 清永健治氏

日光獨協医療センター 飯塚OT

・精神障害分野：企画会議は昨年度末に開催済み

日 程：10～11月に開催予定

形 式：対面 or ハイブリッド

テー マ：『事例検討会 or アクティビティ研修会』で検討中

その他の：12月に座談会を開催予定

・発達障害分野：企画会議を7月23日に開催

日 程：11月の日曜日で検討

形式：対面 or Zoom オンライン
テーマ：未定（候補：多領域の先進的な実践例、事例、連携強化等）
その他：研修会後に座談会の時間を設ける予定

- 老年期障害分野：企画会議を 6 月 16 日に開催
日 程：12 月～1 月に開催予定
テーマ：未定（候補：呼吸・褥瘡・がん・フレイル・介護予防等）

31) 研修会企画運営部門について
企画会議を 5 月 26 日に開催

- ・領域横断型研修（名称：コア研修→作業療法アップデート研修に変更）
日 時：9 月 28 日（日）9:00～12:30
形 式：Zoom オンライン＋オンデマンド配信
テーマ：第 1 部 全体会『OBP2.0 の概要と実践について』
第 2 部 分科会
身体障害『チーム医療を円滑に進める信念対立解明アプローチの理解を深めよう』
精神障害『院内 OT の頭の中～多職種連携とマネジメントの観点から～』
発達障害『地域での子ども支援～学校訪問、5 歳児検診等での OT の役割と実践～』
老年期障害『生活期の OT が考えていること～パーキンソン病の方への支援を通して～』

講 師：第 1 部 須藤誠氏（獨協医科大学日光医療センター）
第 2 部 身体 五月女彩貴氏（うつのみや訪問看護リハビリステーションにこつと）
精神 渡部誠一氏（那須高原病院）
発達 関森英伸氏（国際医療福祉大学）
老年 大橋由美子氏（マロニエ医療福祉専門学校）

- ・座談会：
日 時：8 月 18 日（月）19:00～20:00
形 式：Zoom オンライン
テーマ：『作業療法交流会』
参加者：8 名
- ・倫理研修会：
日 時：10 月の平日 19:00～20:30 予定
形 式：Zoom オンライン
テーマ：『全作業療法士のための倫理研修～グループワークで考える倫理案件、実践編～（仮）』
講 師：片岡氏（日本作業療法士協会倫理委員会
（所属：土佐リハビリテーションカレッジ）
- ・若手部員企画研修：11 月に開催予定

その他

- ・福利部×研修部コラボ企画 新人オリエンテーション（仮）
日 程：10 月 12 日（日）9:00～12:00
形 式：対面
内 容：90 分間『若手・中堅向け研修
作業療法士としての人生設計～各分野で活躍する OT の知見から学ぶ～』
講 師：研修部分野別研修部門の各分野長 4 名（内諾済み）
※会場や詳細スケジュールについて、信末理事と調整中

【学会支援部】

32) 会議報告について

- ・第 15 回栃木県作業療法学会の特記事項にて報告。
- ・運営マニュアルの見直しを進めている。

【福祉用具部】

33) 活動進捗について

第一回福祉用具部会を7月8日に実施し、自助具コンテストならびに研修会の準備を行った。自助具コンテストについては、ポスターを作成し、栃木県のPT、OT、ST士会ホームページに掲載依頼をした。研修会については8月29日に塩原温泉病院にてスプリントセミナーを実施予定。また、7月18日に自助具コンテスト事例集を発刊し、お知らせにて掲載済みである。

OT協会生活環境支援室の再編に伴い、7月14日に説明会があった。一時的に関連業務を停止したが、迅速な情報共有と対応により既に活動は再開されている。生活環境支援室よりニーズ調査を目的としたアンケートが配布された(9月30日まで)。

地域局

【地域共生社会推進部】

34) 会議について

- ・7月16日(水) 地域共生社会推進部第一回会議(以下検討)

題名:士会内連携に関する研修～制度や分野がことなる士会員と繋がろう～

日程:12月7日(日) 9:00-13:00

講師:日本作業療法士協会 辰己一彦常務理事

内容:講義、地域に関する各部からの報告、グループワーク予定

- ・7月28日(月) 認知症ケア推進部門第一回会議(以下検討)

題名:合同研修(認知症ケア推進部門×訪問・通所リハビリテーション推進部門)

日程:12月21日(日)

座談会10月開催予定

- ・8月1日(金) 訪問・通所リハビリテーション推進部門第一回会議(以下検討)

座談会10月5日開催予定

その他

- ・地域社会振興部 地域事業支援課 認知症対策班へ認知症関連活動報告書(提出済)

※添付資料参照

【地域活動支援部】

35) 会議について

- ・7月22日(火) 日本作業療法士協会地域包括ケア推進班Bブロック会議に佐藤(猛)、伊是名参加。Bブロック各士会における地域人材育成に関する取り組み・課題等について共有。

- ・7月29日(火) 地域活動支援部連携会議開催。参加者:大藤、鈴木、菊池、関、阿久津、山崎、伊是名。今年度の当部の事業計画(会議、他職種交流会等)について共有。

- ・日本作業療法士協会「第2回地域事業支援会議(10月4日・5日)」の参加者を調整中。

【災害作業療法推進部】

36) 会議開催報告について

日時:7月15日(火)

参加者:野崎局長・熊倉・稻見副理事・前田・野尻理事・加藤・鈴木・金子・佐藤

内容:今年度の活動について共有(体制構築班-マニュアル作成/啓蒙・教育班-研修会企画)

37) 活動報告について

- ・連絡網の修正と共有(各施設へのメール/LINEとHPでの共有)

38) 活動予定について

- ・8月31日(日) 令和7年度栃木県・宇都宮市総合防災訓練

参加者:仲田会長・熊倉・加藤部員

- ・9月25日(木) 協会大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練

対象者:士会員全員対象(結果はどちの実で報告)

- ・9月27日(土) 士会協会災害対策担当者情報交換会

参加者:野崎局長・熊倉・稻見副理事

- ・11月22日（土）災害研修会（専門職協会災害部への協力）
内容：BAG（リハビリ支援本部初動対応ゲーム）
HONBIRE（大規模災害リハビリテーション支援本部立ち上げの6つのレシピ）
講師：熊本JRAT 佐藤亮先生

特設委員会

【第15回栃木県作業療法学会実行委員会】

39) 会議について

- 第11回全体会議：6月12日（木）
参加者：信末、牡鹿、鶴貝、須藤、須藤誠 全体参加者：16名
- 第12回全体会議：7月11日（金）
参加者：牡鹿、須藤 全体参加者：15名
- 第2回OT会議：8月8日（金）
参加者：信末、牡鹿、鶴貝、小野寺、須藤 全体参加者：5名
- 第13回全体会議：8月18日（月）
参加者：牡鹿、須藤 全体参加者：15名

議事録は「士会ドライブ→県学会→ 第15回（第1回POS学会）」で確認可能。

40) 特記事項について

- ・第11回会議にて福祉用具部理事須藤誠氏にご参加いただき、自助具コンテストの説明を頂く。
- ・第2回OT会議にて44演題に対する査読者振分け実施。44演題に対して49名に査読者で対応。
- ・演題と査読者のマッチングをスムーズにするため、演題提出時に研究報告なのか、実践報告なのか。また、どの領域がテーマなのかを発表者にチェックいただくことも今後検討。
- ・今回より演題の点数化を開始した、研究報告と実践報告で採点項目が異なるため今後項目要検討。
- ・査読締切は8月23日まで。
- ・9月中旬には採択通知、座長選定、参加者事前登録を進めていく。

【第16回栃木県作業療法学会実行委員会】

41) 今後の予定について

須藤誠がメンバー候補を集め、会議日程を調整する。

【第26回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会】

42) 今後の方針について

8/25(月)19:00～4名（委員長・会計・担当理事2名）でキックオフ会議を実施予定。
テーマの方向性や実行委員の人選について検討予定。

【学術活動支援委員会】

43) 研修について

- ・合同学術大会の演題発表に向けた研修の配信を実施
- ・テーマ：「作業療法研究法・学会発表入門」
- ・期間：2025年7月3日（木）～7月31日（木）
- ・参加費：無料
- ・申込者数：15名

【学生会員検討委員会】

44) 委員構成について

委員会の構成について、委員への打診中
活動計画については、岡田委員長に確認中。

II.決議事項

- 1) 『研修会参加費の無料化について』の件
回答者数：21名 賛成：21名

→承認する。

2) 『栃木県・宇都宮市総合防災訓練参加に伴う会議費の取り扱いについて』の件

回答者数：21名 賛成：21名

→承認する。

3) 『栃木県作業療法学術誌のオンラインジャーナル化とそれに伴う変更点について』の件

回答者数：21名 賛成：20名 回答保留：1件

→オンライン化に関しては承認。但し、倫理的配慮や学術関連規定、開示方法についての検討が必要。同様に、今年度開催される栃木県リハビリテーション学術大会の演題のオープンアクセスに対しても対応していく。

III.審議事項

1) 会員への還元方法のアイディアについて（仲田）

各部で話し合う機会を作り、担当局長に具体的なアイディアを提出いただきたい。

期限は9月末日までとし、集約したものを10/3の三役会で議題として取り扱う予定。